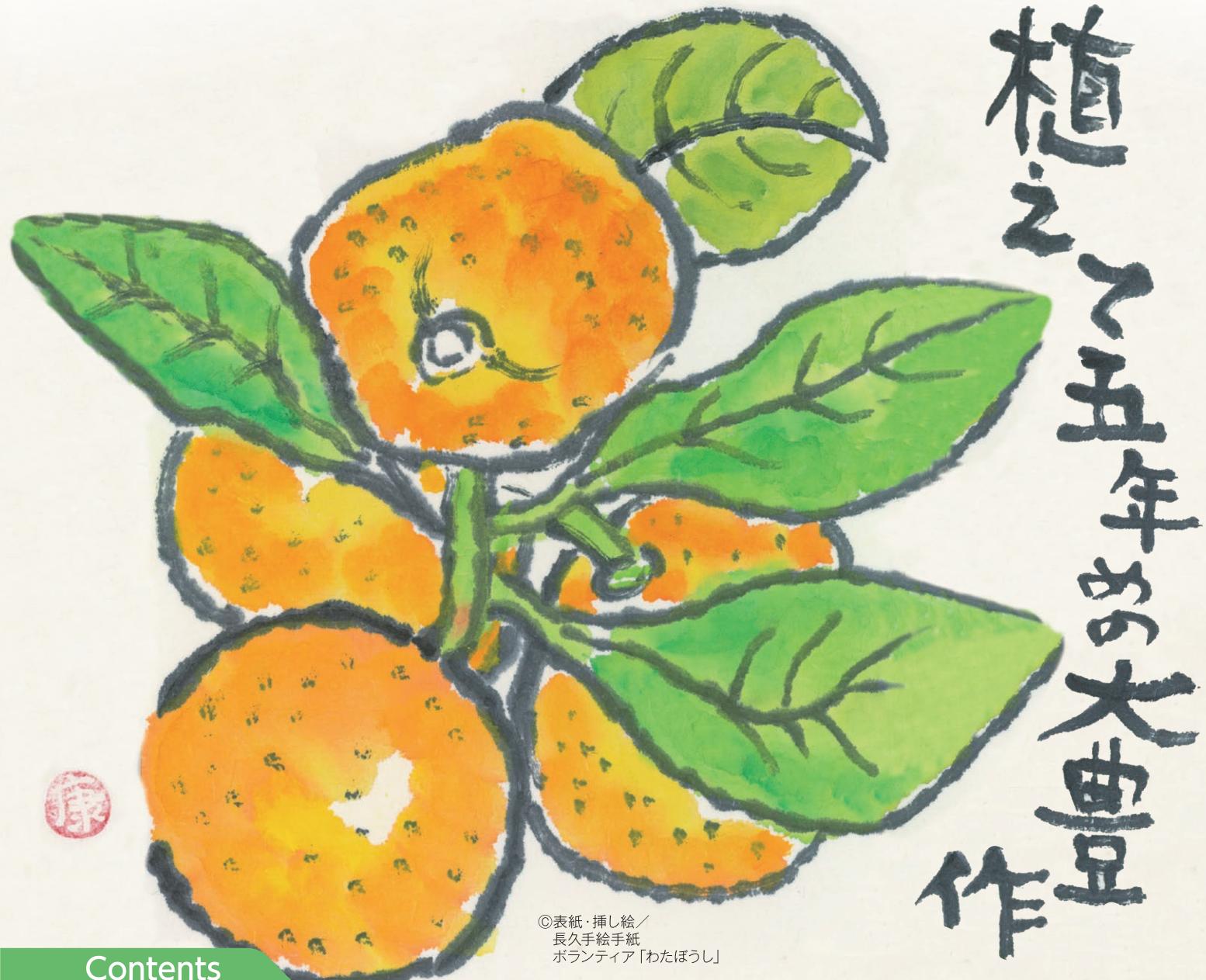


たちばな

第19号
2022年

患者さんと病院を結ぶ情報誌



Contents

注目の NEWS	1
専門医に聞く	2
診療科、部署 Topics	3
診療科、部署 Pick up	5
新人奮闘記	7
Let's 脳トレ～挑戦してみよう～	8
愛すまいる通信	9
インフォメーション	10



愛知医科大学病院

〒480-1195 長久手市岩作雁又1番地1
TEL:0561-62-3311 FAX:0561-63-3208
<https://www.aichi-med-u.ac.jp/>



大学病院初の 「腹部ヘルニアセンター」を開設しました



齊藤卓也（外科）、井澤晋也（内科）、本間 仁（小児科）、佐野 力（部長）

腹部ヘルニア

腹部ヘルニアは、さまざまな原因で腹壁や横隔膜などの空いた穴から、お腹の臓器が脱出する病気です。治療の遅れは、時に嵌頓（はまり込んだ状態）てしまい、腸が腐ったり、誤嚥性肺炎などで患者さんの命にかかわります。今後は、高齢者や肥満人口の増加と相まって、腹部ヘルニア患者のさらなる増加が見込まれています。また、先天的な要因で発症する子供の鼠径ヘルニアは治療方法も大人とは異なります。

専門治療の必要性

腹部ヘルニアは、再発、術後の長期にわたる痛みなどが問題となり、専門家による診断と治療の必要性が高まっています。当院では、これまで多くの腹部ヘルニアの治療を行い、日本でも有数の実績があります（年間300例を超える手術治療をおこなっています）。今回、さらなる充実と患者さんへの適切な治療提供をめざし、大学病院としては、日本初の「腹部ヘルニアセンター」を設置しました。関連診療科（消化器外科・消化管内科・小児科）がシームレスに連携を深め、腹部ヘルニアの高度かつ最新・最良の治療を提供いたします。

主な対象疾患

鼠径部ヘルニア（外鼠径・内鼠径・大腿・閉鎖孔）、腹壁ヘルニア（臍、白線、半月状線、腹壁、傍ストマ）、食道裂孔ヘルニア（逆流性食道炎、GERD）、先天性横隔膜ヘルニア、ヌック管水腫、ヘルニア術後再発・慢性疼痛、その他（心嚢内ヘルニアなど特殊なもの）

腹腔鏡手術・ロボット支援手術（図1）

すべての手術に、内視鏡外科学会技術認定をヘルニア領域で取得した医師あるいはロボット支援手術を実際に執刀している専門家（ロボット専門医・プロクター）が関わっています。なお、ロボット支援手術は、本邦でも、早くから開始した施設の一つで、治療成績や手術方法が注目され、多数の他院の医師が勉強に来られています。

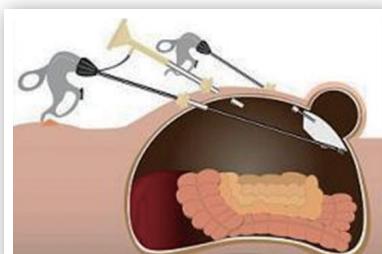


図1 鼠径ヘルニアの腹腔鏡とロボット手術

食道裂孔ヘルニア：逆流性食道炎（GERD）の内視鏡検査・治療（図2）

食道裂孔ヘルニアは、逆流性食道炎（GERD：胃食道逆流症）の主な原因です。この疾患は診断されても不快なさまざまな症状（喉の違和感や慢性の咳、げっぷや苦い液が口まで上がってくるなど）を持ったまま生活されている患者さんが沢山おられます。当センターでは、内視鏡などによる適切な診断を行い、必要であれば腹腔鏡手術をおこなっています（今後、内視鏡治療も導入を予定しています）。



治療前
(噴門(食道と胃の境目)が緩んでいる)



治療直後



治療2ヶ月後
(噴門が締まっている)

図2 食道裂孔ヘルニアの内視鏡治療: Anti-reflux mucosal ablation(ARMA)

INTERVIEW

専門医に聞く



肝胆膵内科 講師
井上 匡央

尾張東部・膵がん早期診断プロジェクト —膵がんを手術のできる早期に見つける!—



1 膵がんを早期診断する意義

膵がんは難治がんの代表であり、いまだ予後不良の疾患です。国立がん研究センターの統計によると5年生存率はわずか8.5%と、がん全体の5年生存率64.1%を大きく下回り、調査対象となったがん種の中で最も低率の成績となっています。予後不良となる大きな要因として、膵がんは早期発見が難しいことが挙げられます。症状が出現した際にはすでに病期が進行していることが多い、治癒が期待できる唯一の治療法である手術が困難となる場合が多いです。膵がんの予後を改善するには、適切な外科的切除、ならびに化学療法や放射線療法等を組み合わせる集学的治療が必要ですが、まずは手術が可能な段階で発見・診断することが何よりも重要となってきます。

2 膵がんを早期診断するためには

無症状が多い早期膵がんを発見・診断するためには、膵がんの危険因子を有する方に対して、適切な膵臓精密検査を行うことが重要です。特に早期の小さな膵がんを発見するためには超音波内視鏡検査(EUS)が大きな役割を担います。しかし一つの病院で幅広く膵臓精密検査が必要な高リスクな方を抽出することは困難であり、密接な地域連携が非常に重要となります。

3 尾張東部・膵がん早期診断プロジェクト

このため当院肝胆膵内科では、地元長久手市を含む東名古屋医師会と、瀬戸市と尾張旭市からなる瀬戸旭医師会と連携体制を構築し、県内では初めてとなる膵がん早期診断を目指した地域連携プロジェクトを始動しました。本プロジェクトでは「リスクファクターチェックリスト(図1)」によって効率よく膵がん罹患リスクの高い方を抽出し、該当する方に対してCTやMRI、EUSなどの膵臓検査を適切に施行して、膵がん早期発見につなげていきます(図2)。異常が見つかることなく各検査所見やリスクの高さに応じて、かかりつけ医療機関と協力してフォローアップを行っていきます。このプロジェクトを通して、尾張東部地域の膵がん治療成績の向上を実現できればと考えています。

リスクファクターチェックリスト

症状・臨床所見		
<input type="checkbox"/> 原因不明の上腹部痛・背部痛	1点	
<input type="checkbox"/> 最近の体重減少	1点	
<input type="checkbox"/> 黄疸	2点	
患者背景		
<input type="checkbox"/> 膵がんの家族歴	リスク: 4.5~32倍	1点
<input type="checkbox"/> 膵炎の既往・慢性膵炎	リスク: 13.3倍	1点
<input type="checkbox"/> 吸煙者	リスク: 1.68倍	0.5点
<input type="checkbox"/> 大量飲酒歴 (エタノール換算37.5g/日以上)	リスク: 1.22倍	0.5点
<input type="checkbox"/> 肥満 (BMI30以上)	リスク: 3.5倍	0.5点
<input type="checkbox"/> 糖尿病初発・急激な増悪	リスク: 5.38倍	1点
血液検査所見		
<input type="checkbox"/> 脲酵素異常 (下記いずれかの異常)	1点	
<input type="checkbox"/> 脢型アミラーゼ <input type="checkbox"/> リバーゼ <input type="checkbox"/> エラスターーゼ		
<input type="checkbox"/> 腫瘍マーカー高値 (下記いずれかの異常)	2点	
<input type="checkbox"/> CA19-9 <input type="checkbox"/> DUPAN-2 <input type="checkbox"/> SPan-1		
画像検査所見		
腹部画像検査(超音波検査やCT、MRCP等)にて膵臓に何らかの異常所見		
<input type="checkbox"/> 主膵管拡張(△3mm) <input type="checkbox"/> 脷囊胞 <input type="checkbox"/> 脢腫瘍 <input type="checkbox"/> その他()	2点	
2点以上で膵臓の精密検査を推奨します		
(2点未満でも一度膵臓のスクリーニング検査(胰臓検診)をお勧めします)		

図1 膵がんリスクファクターチェックリスト



かかりつけ医から愛知医科大学病院へ紹介



図2 膵がん早期診断プロジェクトの流れ

本プロジェクトの詳細や
参加方法に関しては、
当院ホームページをご参照下さい。



※本プロジェクトには尾張東部地域以外にご在住の方
もご参加いただけます。

お問い合わせ

愛知医科大学病院・地域医療連携室
(直通TEL 0561-65-0221)



EUSの
検査時間は
10分ほど
です

EUS終了後すぐに説明

すぐに帰宅可能

EUS終了後1時間休憩

休息後説明

車の運転不可

EUS当日に入院

当日夕に結果説明

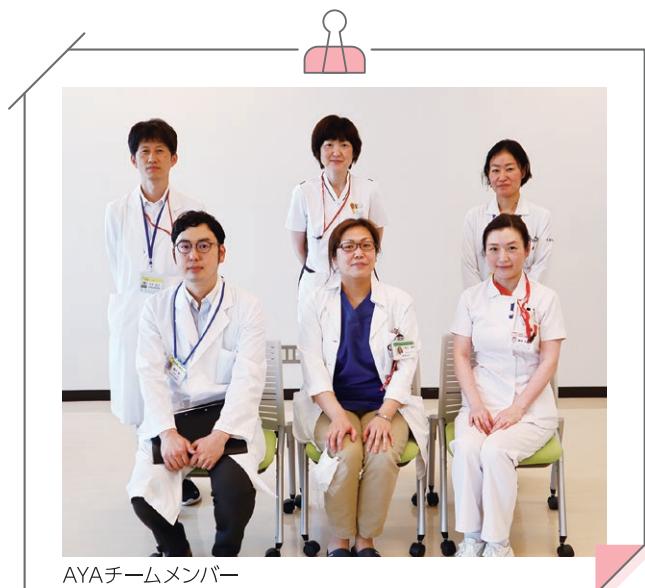
翌日退院

AYAチームができました！

臨床腫瘍センター
外来化学療法部門 講師 村上 五月

① AYA世代とは？

あ や
AYAとは、Adolescent and Young Adult (思春期・若年成人) の頭文字をとったものです。AYA世代は、主に思春期（15歳）から39歳までの世代を指しています。この時期は、身体・精神・心理的発達時期であり、学業・就労・妊娠・育児などライフイベントが多く、患者さんが抱える問題は病気だけではありません。近年、AYA世代のがん患者さんをサポートする取り組みが全国的に行われています。



② どういうことをしているの？

チームは医師、看護師、薬剤師、社会福祉士で構成し、病気以外にもさまざまな問題を抱えるAYA世代の患者さんが少しでも快適に治療が受けられるように、治療後の生活が不安なく快適に送れるようなお手伝いをしています。例えば、抗がん剤の副作用がつらいときは副作用軽減のアドバイスをします。学生さんが入院したときは学校の授業にZoomを利用して参加でき単位取得できるように学校と交渉もします。社会人であれば休業時の手当の申請のお手伝い、復職時に職場と調整などを行っています。ほかに、手術のきず、抗がん剤による脱毛など見た目の相談（アピアランスケアといいます）など、いろいろな問題に対応しています。

にんようせいおんぞん
近年、妊娠性温存といって男性女性問わず治療によって生殖機能が低下することが予想される患者さんは、あらかじめ精子や卵子を保存しておくことが行われつつあります。当院でも他院と連携するシステムを構築し妊娠性温存にも取り組んでいます。

③ どうすれば相談できるの？

悩みや不安は人それぞれなので個々に対応します。当院通院中であればまずは主治医に「AYAチームの話が聞きたいたい！」と相談してみてください。

また、**14** がん相談支援センター（中央棟1階）では、当院通院中ではない方やそのご家族の方、もしくはAYA世代ではないがんの方のご相談にも応しておりますので、お気軽にご相談ください。



夜間看護補助チーム「愛Crew」が活躍しています!

看護部長 井上 里恵

看護補助者とは、看護師の指示のもと、看護の専門的判断を要しない看護補助業務を行う者をいいます。

当院では、看護師の働く環境を改善し、患者さんの安全とサービスの向上を図るため、2021年7月から、医学生と看護学生で夜間の看護補助業務を行う夜間看護補助チーム「愛Crew」を立ち上げました。

チーム名「愛Crew」の由来は、愛知医科大学の「愛」と、共に働く仲間の「Crew」です。チームポリシーは「絆」「笑顔」「チーム力」です。病棟

の夜勤は看護師3~4名で30~40名の患者さんの看護を行っており、特に夕方から患者さんが就寝されるまでは、業務が過密になる時間帯になっています。現在200名以上の愛Crewが365日、17:00~23:00の間、元気に働いています。(図1)

愛Crewは、必ず業務上必要な研修を受け、テストに合格した上で業務に就いています。また、年に1回、愛知医科大学病院の理念、看護の理念、看護師と看護補助の協働などの研修を受けることになっています。



愛Crewの業務内容は様々ありますが、コロナ禍においては、物品やパソコンの消毒、廊下やラウンジの清掃など、感染防止の業務を行なっています。愛Crewは、患者さんにより細やかな生活のサポートを提供し、また、医療人としての貴重な経験をすることができています。(図2)

今後、さらに夜間看護補助チームとして愛Crewの活躍が期待されています。

愛Crewのメンバー (4月1日現在)

愛知医科大学 医学部	57人
愛知医科大学 看護学部	120人
中部大学 保健看護学科	18人
愛知保健大学校 看護学科	6人
(合計	201人)

図1 メンバー構成

愛Crewの業務内容

- 患者の搬送 (看護師と一緒に)
- 身体の向きを変える (看護師と一緒に)
- 配膳・配茶・下膳
- 見守り・話し相手
- インターフォン対応

- 消毒・清掃・ベッドメイキング
- スタッフステーション内の整理整頓
- 備品の補充

図2 愛Crewの業務内容

患者さんからの声

- 学生の皆さんのがんばり方に何となく心がホッとしました
- 今後大変なことが多いと思いますが頑張ってください
- 若い方々の笑顔に救われる瞬間があります



看護師の声

- 病棟の中を整理整頓、ピカピカしてくれて本当によかったです
- 夜勤で忙しい時に、細かな周辺業務を行ってくれるので本当に助かります
- 将来一緒に働きたいなと思える愛Crewがたくさんいます



愛Crewの声

- 医師、看護師を目指すモチベーションアップにつながっています
- 看護周辺業務に必要な備品や物品を知る機会となっています
- 愛知医科大学病院の実務を知る機会となり、看護師さんと話せることがうれしいです



愛Crewのふたり



消毒作業の様子



腎臓・リウマチ膠原病疾患の幅広い領域で専門的な医療を提供します



腎臓・リウマチ膠原病内科 総合腎臓病センター 部長 石本 卓嗣

腎臓病について

総合腎臓病センターの紹介

腎臓の機能を守ることが、腎臓内科の使命です。腎臓病は症状が現れにくく、健康診断やかかりつけ医での早期発見・早期治療が非常に大切となります。尿検査での蛋白尿、採血検査でのクレアチニン値（血清Cr）を確認してください。異常が続く場合は慢性腎臓病（CKD）と診断されます。成人の8人に1人はCKDと推計されており、新たな国民病です。早期発見できた場合は、腎生検で原因となる腎臓病を診断し、腎臓病の進行の阻止を目指した適切な様々な治療を行います。また近年、保存期CKD（慢性腎臓病）に対する有望な薬剤も出てきています。一方で、悪化すると腎機能の回復は難しく、放置したままにしておくと末期腎不全となり、人工透析や腎移植が必要となります。

総合腎臓病センターでは、専門医、看護師、臨床工学技士、栄養士、移植コーディネーターなどの各分野のスペシャリストによる包括的な医療を提供しつつ、当地域の先生方からのご要望に柔軟に対応できるよう努めながら診療連携を進めております。腎臓病が進行してしまった際の腎代替療法は、血液透析・腹膜透析、腎移植（腎移植外科との連携）の全ての治療法の対応が可能です。また、小児の腎臓病についても対応可能であることも当院の特徴です。

リウマチ疾患・膠原病について

リウマチ・膠原病診療においては、関節リウマチの診断・治療をはじめ、全身性エリテマトーデス・多発性筋炎/皮膚筋炎・強皮症・シェーグレン症候群・全身性血管炎などの膠原病、脊椎関節炎、リウマチ性多発筋痛症、成人スティル病など、多様なリウマチ・膠原病疾患の診療を行っています。

関節リウマチは、多くの関節に慢性的な炎症が起り、進行すると関節が破壊されて変形し、日常生活にも支障をきたすようになることから、早期から適切な治療を受けることがとても大切です。近年、関節リウマチにおいては生物学的製剤・免疫抑制薬（JAK阻害薬など）による非常に有効な治療が提供できるようになっていて、現在治療にお困りの場合もご相談ください。

膠原病の代表的な疾患である全身性エリテマトーデス・強皮症・皮膚筋炎や、血管炎・Still病における治療についても、近年、免疫抑制薬・生物学的製剤をはじめとした様々な有効な治療が提供できるようになってきておりますので、是非ご相談ください。

膠原病および腎疾患に対する血漿交換などの血液浄化療法も、当院の総合腎臓病センターにて対応可能です。また関節リウマチの診療においても近隣のクリニックとの連携を進めております。

愛知医科大学病院 腎臓・リウマチ膠原病内科、総合腎臓病センターの診療領域

腎臓病

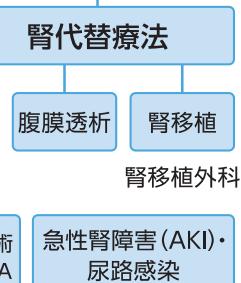
腎炎・ネフローゼ

成人

小児
小児科

CKD 地域連携

腎代替療法



リウマチ・膠原病

膠原病

全身性エリテマトーデス
シェーグレン症候群
強皮症
皮膚筋炎
血管炎 (ANCAなど)

関節リウマチなど

関節リウマチ
脊椎関節炎
リウマチ性多発筋肉痛症
Still病
自己炎症性疾患

血液浄化(血漿交換・血液吸着)

全身を診て人生をサポートするリハビリテーション医療

当院のリハビリテーション科の役割

当科では、疾病や外傷で低下した身体的・精神的機能を回復させ障害を克服するという考え方だけでなく、ヒトの営みの基本である活動に着目しながら「患者さんの全身を診て人生をサポートするリハビリテーション医療」を提供いたします。リハビリテーション治療は、手術や薬剤治療といった同じ医療手段の1つでありながら、併存疾患や障害さらには今後の疾病予防を含めて人生をサポートできるものと考えております。

運動療法と全身への影響

運動により筋力がつくということは一般に知られていますが、それ以外の運動の効果にも我々は注目しています。運動は、脳・神経、心臓、肺、運動器、免疫、生活習慣病などに効果があり、さらに近年では、腎機能障害やがんなどを有する患者さんにも積極的に運動が健康のために推奨されるようになりました。つまり全身への良い効果が期待できるということです。今日では複数の疾病を重複して持つ患者さんが増加し、臓器別医療の枠にとらわれず「全身を診る」・Whole Bodyの観点からの診療が、現在のリハビリテーション医学・医療には必要と言えます。運動から得られるメリットが多くあるということは、患者さんの疾患や病態を全身から改善を見込める手段とも言えます。



集中治療室における人工呼吸管理下での立位訓練

リハビリテーション科 部長 尾川 貴洋



全身を診る視点からのカンファレンス風景

集中治療室から始まる 積極的リハビリテーション治療の提供

入院後できるだけ早期からリハビリテーション治療を提供することが、患者さんの疾患・障害・病態の改善に寄与するため、集中治療室から積極的リハビリテーション治療を提供します。十分に教育されたリハビリテーション科医師や療法士のもと、集中治療室のスタッフとともに積極的に立位訓練や歩行訓練などを実施します。積極的に訓練を行うことは、その後の経過の改善が期待できるだけでなく、脳機能の改善、心臓の機能や呼吸機能における合併症や感染症などの予防とともに患者さんに貢献いたします。

疾患別の専門性の高い リハビリテーション治療

脳や神経の疾患、肩・股関節・膝関節などの運動器の疾患、心臓や血管の疾患、呼吸器の疾患、がんや糖尿病、高次機能障害など、それぞれの病態にあわせたリハビリテーション治療も、全身を診ながら各病態に応じてスペシャリティの高いリハビリテーション治療を実施します。

最後に

全身を診て人生をサポートするリハビリテーション医療は、徹底したリスク管理と積極的リハビリテーション治療を、同時に提供する医療と言えます。多くの疾患や障害で苦しむ患者さんにリハビリテーション医療を提供させていただきますので、気軽にご相談ください。

よろしくお願いします!!

新人奮闘記



幅広い視点でリハビリができる作業療法士に リハビリテーション部 作業療法士 永田菜々実

作業療法士の仕事

当院のリハビリテーションセンターでは、理学療法士34名、作業療法士12名、言語聴覚士5名のスタッフが脳血管、運動器、心大血管、呼吸、他のグループに分かれてそれぞれが専門性を活かし、患者さんが今後生活しやすくなることを第一に考えて、リハビリテーション（以下、リハ）を実施しています。なかでも、作業療法士は、患者さんの希望や状態（疾患、身体機能、精神機能など）に合わせて、日常生活活動（食事やトイレなど）や仕事、家事など生活に必要な動作の練習を行っています。



苦労していること

私は、学生時代の半分をコロナ禍で過ごし、実習や多くの授業がオンラインでした。そのため、実際の現場を見ることがなかなかできず、入職したときは不安や緊張で押しつぶされそうになりました。実際の患者さんの治療は、教科書で勉強してきたことは不十分で、先輩スタッフの治療場面を見学しただけではすぐ自分の治療に活かすことができず、焦りを感じる時もありますが、先輩に相談しながら、日々、自分の課題に合わせて目標を立てて励んでいます。

嬉しかったこと、仕事の魅力

リハを行う中で、患者さんから「いつもありがとう」と声をかけていただくことや、目標を達成して「嬉しい」と話してくださること、笑顔や喜びの表情を見せてくださることが、私も喜しく、とてもやりがいを感じます。

作業療法士は、日常生活活動の動作練習の中で患者さんに合う動作方法や物品などを選択し、患者さんが少しでも自立でき

るよう導くことができる魅力のある仕事だと思っています。これからも、疑問に思うことは自分で調べたり、先輩に聞いたりしながら、知識や技術を身につけて、患者さんに対して少しでも貢献できることを増やしながら、さらに「頑張ろう」という気持ちをもって働いています。



今後の目標

これから学ぶことや先輩からの指導をしっかり自分のものにし、患者さんの希望や生活、その時の状態に合わせて、他職種のスタッフと情報を共有しながら、柔軟に幅広い視点でリハを行い、患者さんやご家族に寄り添える作業療法士に成長していきたいと思っています。

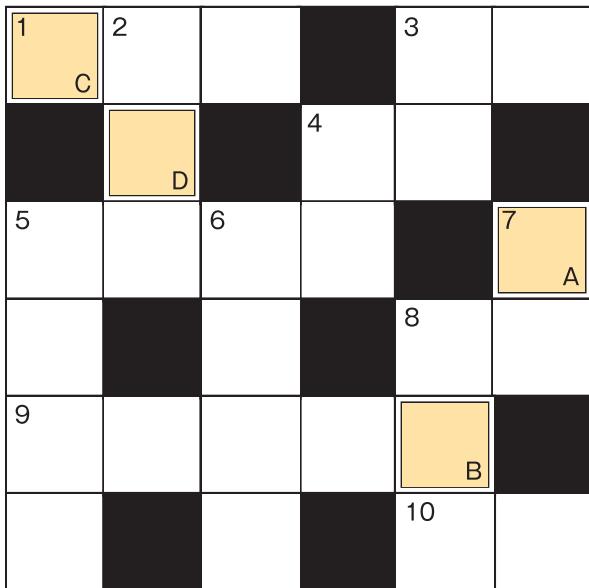


Let's

脳トレ

～挑戦してみよう！～

健康企画

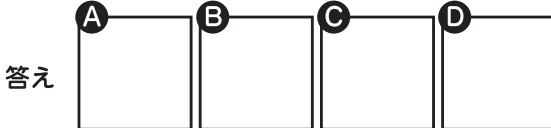


Q1

Crossword Puzzle

クロスワードパズル

タテ、ヨコのカギをヒントにA～Dの文字を並べてできる言葉が答えです



答え

答えは10ページへ →

↓ タテのカギ

- ②崇高なものや偉大な人をおそれやまうこと。
- ③肝臓・卵巣などに猛毒を持つ魚。肉は美味だが調理には免許が必要。
- ④金属製の容器。
- ⑤二倍に増えること。二倍に増やすこと。
- ⑥車が止まるここと。
- ⑦薄く平たいものを数えるのに用いる助数詞。
- ⑧飲み物などを入れる容器。

→ ヨコのカギ

- ①型。型式。
- ③花や実が多く集まって枝から垂れ下がっているもの。
- ④タンスや机、いすなど、室内で使用する大きな道具。
- ⑤駅・劇場・学校内などに設けられた小さな店。
- ⑦特定の人に強くひかれること。また、切ないまでに深く思いを寄せるここと。
- ⑨同じようなことが次から次へと続いて起こること。
- ⑩そのことを職業にしている人。

※「〇」はカタカナにした時の文字数です。

Q2 クイズ Quiz

テレビの医薬品CMの最後に「ピンポーン」のチャイム音が鳴るのは、法律で定められている。
○か×？

答えは10ページへ →





愛すまいる通信

File. 1

高齢者の在宅ケア

2019年の国民生活基礎調査では、認知症、脳卒中、高齢による衰弱（転倒）の順で介護が必要となっています。「いつかは介護する日が来る」と覚悟はしていても、実際に世話ををする立場になると、戸惑うことが多く、「大変そう…」とさらに不安になってしまふもの。しかし、介護は一人で頑張るものではありません。どんな事ならできるかな？の視点で考えていきましょう。

転倒予防

高齢者の不慮の事故で最も多いのが転倒です。居室や寝室など、安全だと思っている場所にも危険が潜んでおり、実は、転倒する場所は自宅などの屋内が半数以上を占めています。運動機能が衰えると、カーペットの端や、電気コードなど「これくらいなら大丈夫だろう」と思っている場所でも、転倒しやすくなります。できるだけ段差をなくす、つまずきの原因となる物は置かない、照明を明るくする、など転倒防止対策や、後ろから声をかけない、慌てさせないような声かけが重要です。また服薬後や夜のトイレの時は特に注意する必要があり、ふらつきやすい時間帯があることを覚えておくといいでしょう。



腰痛予防

介護の際の動作には、腰をひねる、前かがみ、中腰など腰に負担のかかりやすい姿勢が含まれています。ベッドから車いすへの移乗やおむつ交換などの時は、足を肩幅くらいに開き、膝を曲げて介護者の重心を低くしましょう。また、介護を受ける方になるべく近づくと、小さな力で移動することが可能です。スライドして移動できるシートや、介護用ベッド、訪問入浴など、自宅の環境や介護状況などにあった福祉用具やサービスを上手に活用するのもおすすめです。

なにより介護の合間に、こまめなストレッチと休息を忘れないようにしましょう。



相談相手を見つける

介護だけではなく、家事、通院介助、行政窓口の手続きなど、たくさんの仕事をこなすうち、気づかぬうちに「頑張らざるを得ない」状況が生まれてきます。頑張って、気持ちも体も疲れ果ててしまう前に、抱えている気持ちをほかの人に話をしましょう。もちろん気心の知れたご家族・友人でも大丈夫です。

INFORMATION!

愛知医科大学病院 健康情報室 愛すまいる

みなさんが心と身体の健康を保つために役立つ健康情報を届ける部屋です。また、病気とうまく付き合いながら自分らしい生活ができるよう「愛」と「笑顔」でサポートします。



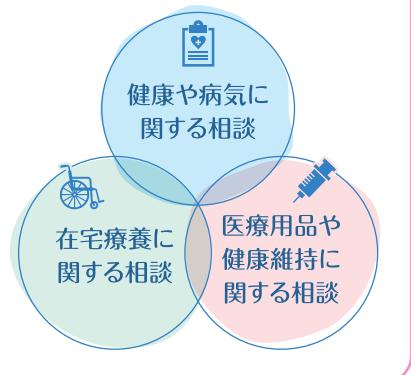
20 健康情報室 愛すまいる
(中央棟2階 カフェ・ド・クリエ隣)
開室時間:9時~17時(平日)

「もしも…」について 話し合っておく

一昔前と違い、今は酸素療法や点滴といったものから、胸水や腹水を抜いたり、輸血や人工呼吸器の利用など、自宅で行うことが可能な治療の選択が増えてきました。受けたい医療・ケアは人により異なります。また本人は「自宅で家族に見守られて最期を迎えること、延命治療などはないでほしい」と考えていても、日頃から話し合っておかないと、本人と家族の気持ちがずれ違う時もあります。悩んだ時には、どうすれば本人にとって最も良い選択ができるかを、医療者と一緒に考えていきましょう。

入退院支援センター
訪問看護認定看護師

小澤 いずみ





認知症疾患医療センターだより

認知症について

認知症とは、いったん正常に発達した知的機能が脳の病気により持続的に低下し、もの忘れが出てきてひどくなったり、今まで出来ていたことが出来なくなったりして、社会生活に支障をきたすようになった状態のことをいいます。

もの忘れの違いについて

もの忘れには、「加齢によるもの忘れ」と「認知症によるもの忘れ」があります。「加齢によるもの忘れ」は、ご自分が体験したことの一部、例えば、夕方の食事は何を食べたのかを忘れてしまう「もの忘れ」です。ヒントがあれ

ば思い出せることが多いです。次に「認知症によるもの忘れ」は、加齢によるものと異なり、自分が体験したこと全体を全く忘れてしまう、例えば、夕方の食事をとったこと自体を忘れてしまい、ヒントがあっても思い出す



ことができない「もの忘れ」です。

「もしかしたら認知症ではないのか?」は、ご自分よりもご家族など周りの人が気づく場合が多いです。当院には認知症疾患医療センターがありますので、ご相談は **14 総合相談室** (中央棟1階) をお尋ねください。当院ホームページでは、認知症疾患医療センターに関する情報を見るることができます。下のQRコードよりご覧ください。



認知症疾患医療センター



社会保険労務士相談会のご案内

当院では毎月1回、愛知県社会保険労務士会と連携し、労務の専門家である社会保険労務士による相談会を開催しています。

仕事と治療の両立に関することや休職に伴う社会保障のことなどについて、一度専門家に相談してみませんか?



相談受付

日 時 : 毎月第4月曜日・10-12時
場 所 : がん相談支援センター (1階14番)
お問合せ : TEL 0561-62-3311 (代)
そ の 他 : 原則予約制
※電話もしくは直接ご来訪ください。
※予約に空きがあれば当日でも相談は可能です。

※なお、就職のあっせんは行っておりませんので、ご了承ください。



Q1 クロスワードパズル

答える **A マ ツ C タ D ケ**



P8 クイズの答え

【タテ】2畏敬, 3フグ, 4缶, 5倍増, 6停車, 7枚, 8コツブ

【ヨコ】1タイプ, 3フサ, 4家具, 5売店, 8恋, 9続出, 10プロ

Q2 クイズ

答える ○

「ピンポーン」の音と注意書きは、法律で定められており、使用法に注意を要する薬のCMは、最後に消費者の注意を促す音を出し、「使用上の注意をよく読んで……」などの注意書きを静止した明確な文字で3秒以上表示することになっています。

創立50周年記念事業募金への ご協力をお願いいたします



▷ 募金一口の金額

個人 10,000円
法人 50,000円

▷ 免税の取り扱い

本学は、所得税の税額控除が適用される対象法人としての証明を受けております。



愛知医科大学は、令和4年に創立50年を迎えました。

皆様のご寄附を活用して、創立50周年記念事業を中心とする本学の発展に向けた教育・研究・診療の基盤整備を行います。



インターネットからでも
寄附ができます。

愛知医大 募金

検索



資料送付等
お気軽に
お問合せください。

お問合せ先

愛知医科大学 資金・出納室
TEL 0561-63-1062(直通)
E-mail: sokin@aichi-med-u.ac.jp

愛知医科大学病院の理念と基本方針

理 念

特定機能病院として、診療・教育・研究のすべての領域において、医療を基盤とした社会貢献を目指す

- 社会の信頼に応えうる医療機関
- 人間性豊かな医療人を育成できる教育機関
- 新しい医療の開発と社会還元が可能な研究機関

基本方針

- 患者の人間性を尊重した全人的医療の提供
- 信頼関係を大切にした安全で良質な医療の実践
- 豊かな人間性と優れた医療技術を持った医療人の育成
- 先進的医療技術の開発・導入・実践の推進
- 災害・救急医療への積極的な取り組み
- 地域医療連携の推進及び地域医療への貢献

2022年度の祝日開院日について

下記の祝日は通常診療いたします

2022年

- 9月 19日 月・祝 敬老の日
- 10月 10日 月・祝 スポーツの日

2023年

- 1月 9日 月・祝 成人の日



※上記以外の祝日については休診となります。

編集後記

たちばな第19号をお読み頂きありがとうございます。本誌は愛知医科大学病院のさまざまな取り組みを紹介させて頂いております。前号からは新たにクロスワードパズルとクイズの企画がスタートし、御好評を頂きました。また本号では健康情報室「愛すまいる」から発信する「愛すまいる通信」がスタートしました。皆様の健康や療養にお役に立て頂ければ幸いです。

病院広報委員会広報誌部会長 森 直治